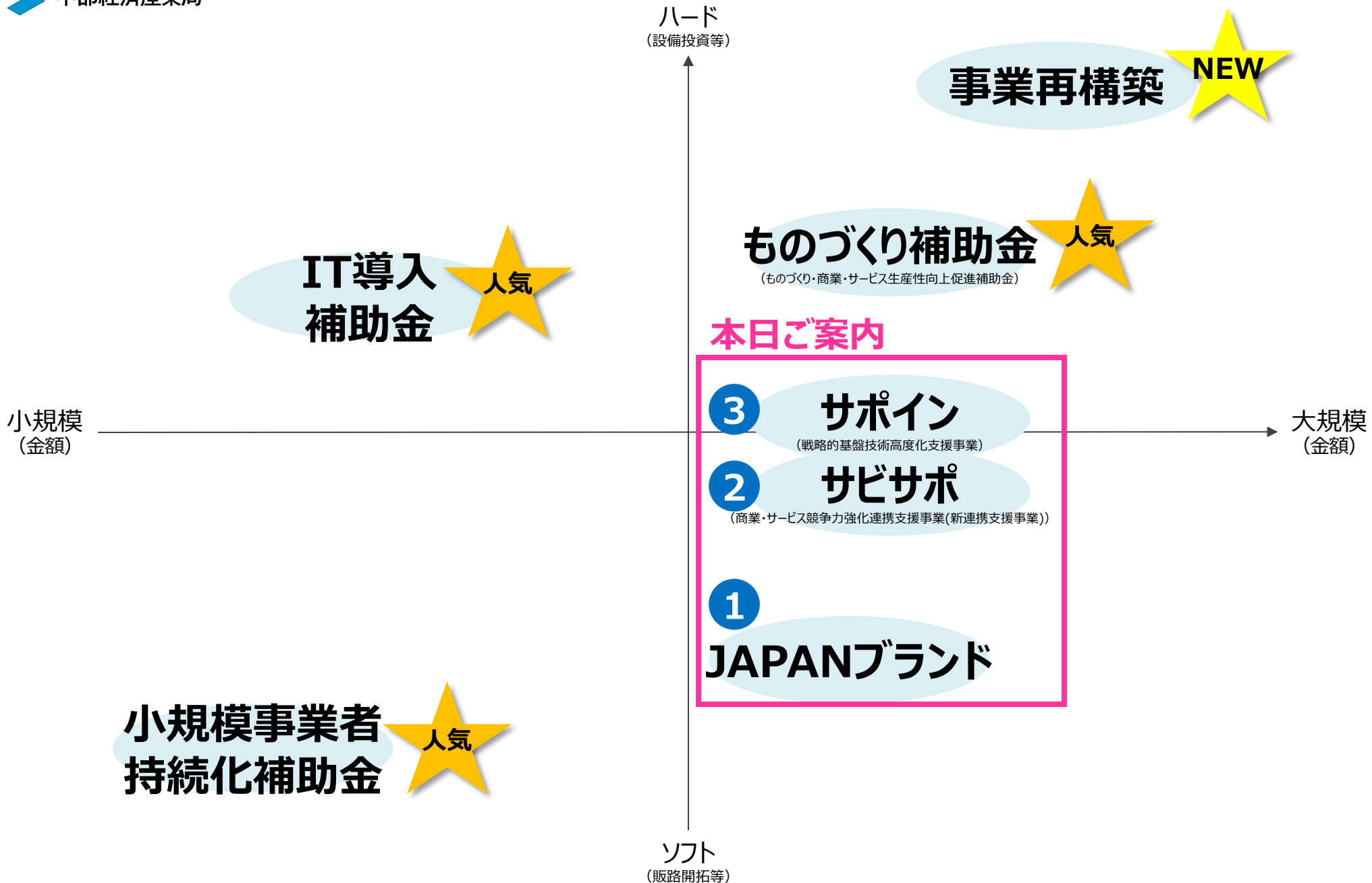




経済産業省の主な補助金MAP



経済産業省の補助金紹介

① JAPANブランド

(JAPANブランド育成支援等事業)

中小企業の海外展開を支援する補助金です！



J-Startup選定企業（地域版含む）には優遇措置があります

● 公募期間：～令和3年7月15日（木）17：00まで **公募中**

● 申請方法：Jグランツによる電子申請

- 本年度のJAPANブランド育成支援事業では、実力ある支援パートナーと、海外展開等を志す中小企業のマッチングを重視
- 一過性の取組に終わらず、補助事業終了後も継続的に海外展開を広げていくことができるような事業者を、集中的に支援
- そのため、**本事業への申請には支援パートナー（※）の活用を必須とすることとした**
※支援パートナー：上記の活動のうち多くの部分をサポートできる民間事業者等のうち、中小企業庁が選定した事業者

令和3年度



補助率：2/3以内

※採択3年目の場合／国内販路開拓の場合には1/2以内

補助上限額：500万円～2,000万円

※複数者による共同申請の場合、一者毎に500万円嵩上げし
最大2,000万円まで引き上げ

※下限額：200万円

②サビサポ（サービスサポイン）

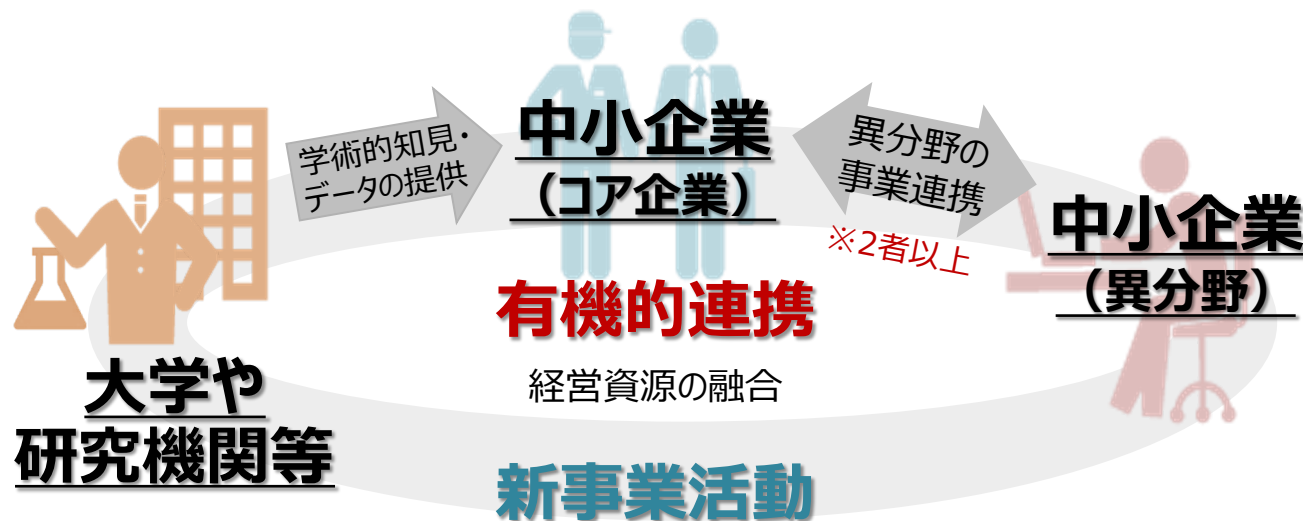
（商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)）

**中小企業者が、産学官連携＆異業種分野
の事業者との連携により、新しいサービスモデル
の開発・販路開拓を支援する補助金です！**



J-Startup選定企業（地域版含む）には優遇措置があります

- 公募期間：令和3年3月5日～4月27日（火） **本年度公募終了**
- 申請方法：Jグランツによる電子申請 ※プレゼン動画（8分以内）も必須



中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン（※）
に沿って行う新しいサービスモデルの開発 等

※URL：<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shinpou/2019/190215shinpou5.pdf>

事業期間	2年 ※初年度目は、研究開発の実施が必須です。（初年度は、販路開拓のみの事業は対象外） ※連続する2年度にわたり補助金の交付を予定していますが、次年度の補助を確約するものではありません。
補助上限	【初年度】3,000万円【2年目】初年度交付決定額を上限
補助率	【一般型】1／2以内【IoT、AI、ブロックチェーン等先端技術活用型】2／3以内
補助対象経費	研究員労務費、謝金、旅費、知財関連費用、マーケティング調査費、外注費、委託費等
留意事項	令和2年度から、異分野連携新事業分野開拓計画の法認定を取得する必要はありません。

③ サポイン

(戦略的基盤技術高度化支援事業)

**中小企業が、産学官連携により取り組む
研究開発に対する補助金です！**



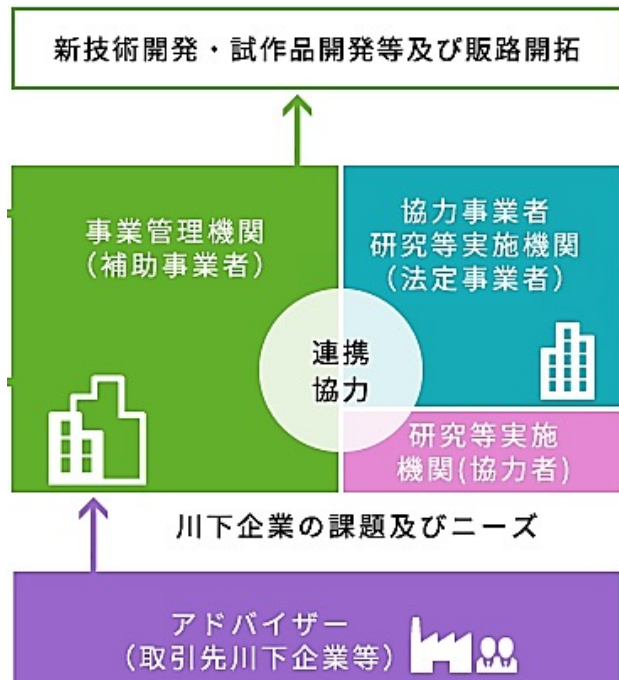
J-Startup選定企業（地域版含む）には優遇措置があります



● 公募期間：令和3年2月26日～4月22日まで

本年度公募終了

● 申請方法：e-Rad（府省共通研究開発管理システム）による電子申請



中小企業が大学・公設試等の研究機関等と**連携**して行う、製品化に繋がる可能性の高い**研究開発、試作開発及び販路開拓**への取組を最大3年間支援します。

- ✓ **単独申請はできず**、中小企業者を中心とした共同体を構成する必要あり
- ✓ 中核的に研究開発等を実施する中小企業者が必須
- ✓ 従たる研究等実施機関又はアドバイザーとして、大学公設試等を必須（**≒産学連携の必須化**）

事業期間	2～3年 ※連続する3年度にわたり補助金の交付を予定していますが、次年度の補助を確約するものではありません。
補助上限	【単年度】4,500万円【3年間総額】9,750万円を上限
補助率	【中小企業者】2／3以内 【大学・公設試等】定額 【課税所得15億円以上の中小企業等】1／2以内
補助対象経費	人件費、物品費、謝金、旅費、知財関連費用、マーケティング調査費、外注費、委託費等
補足	サポインとは、サポーティング・インダストリーの略。 組立や完成品を製造する産業に部品等の基盤的な製品や技術サービスを提供する裾野産業のこと。